

# 災害リスクを踏まえた居住誘導区域

- 前回までに設定した居住誘導区域のうち、木野地区について、防災指針の策定により、災害リスクを整理した結果、洪水（想定最大規模）を考慮しないことになり、防災面のリスクが軽減したことや点数評価が上昇したため、区域に追加する。
- その他の区域追加範囲については、資料7にて詳述する。

市街化区域面積 (工業専用地域を除く)	725.5ha
居住誘導区域面積※	598.1ha
(参考) 当初時点での居住誘導区域 案面積	551.0ha
(参考) 現在の市街化区域と同水準 以上の人口密度を将来的に維持す るための区域面積	561.4ha

※居住誘導区域面積はGIS上での算出結果であり、実際の面積とは誤差がある可能性があります。



# 災害リスクを踏まえた居住誘導区域

## ▼大竹地域（西側）

